

あいづばんげ 議会だより

223号

令和8年10月23日発行
福島県会津坂下町議会

目次 - CONTENTS -

第3回(9月)定例会	P 2
決算特別委員会	P 6
一般質問(7人が登壇)	P 8 ~ 12
議会の動き	P 13
みんなのひろば・編集後記	P 16



ばんげの「いい顔」みつけた！

お〜い!いっぷく

関連ページ…P16

第3回定例会のあらまし

9月3日(木)～16日(水)の14日間の日程で開催しました。
7日と8日には一般質問が行われ、7名の議員が登壇しました。
決算認定7件の他、人事案件2件、条例4件、補正予算6件、その他
1件が提出されました。
提出された議案はすべて原案通り可決しました。

条 例

会津坂下町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する
条例の一部を改正する条例

個人情報保護の観点から、代表者等の住所を告示することを廃止する
地方自治法施行規則の改正にあわせて、地縁団体登録台帳作成の根拠条
文が変更になったものです。

※認可地縁団体とは…町内会や自治会などの地縁による団体が、市町
村の認可と告示を受けることで、法人格を取得した組織のこと。

議員提出
議案

会津坂下町議会基本条例の一部を改正する条例

地方自治法及び町議会会議規則との整合を図るための改正であり、本
条例の位置付けを「議会運営に関する基本原則」と定義し直し、本条例
の検証及び見直し手続きについて規定したものです。

議員提出
議案

会津坂下町議会委員会条例の一部を改正する条例

「会津坂下町議会運営委員会規程」に定めていた副議長の運営委員会
の出席について、規程の廃止により、「会津坂下町議会委員会条例」へ
新たに定めるものです。

人事案件

	氏 名	任 期	結 果
教育委員会委員	さとうのぶゆき 佐藤信行さん	令和8年10月1日～ 令和12年9月30日	任命に同意
人権擁護委員	せきぐちきげん 関口喜元さん		議会の意見書を付け、法務省に 推薦

補正予算

一般会計は、町税や地方特例交付金、普通交付税の増、補助金の確定に伴う増、各種過年度返還金
の支出、行政区要望による道路反射鏡の更新や各施設の修繕等の実施に伴う補正が主なものとなりま
した。

(万円未満四捨五入)

令和8年度		補正額	補正後の額	主な内容
一 般 会 計		4億2,467万円増	92億8,132万円	行政区要望による道路反射鏡の更新や 各施設の修繕等の実施 など
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	1,481万円増	17億5,830万円	国保税の本算定に伴う補正 など
	介 護 保 険	4,624万円増	24億6,792万円	地域支援事業委託料変更による補正 など
	後 期 高 齢 者 医 療	3,579万円増	3億1,354万円	保険料の本算定に伴う補正 など
	水道(収益的支出)	101万円増	4億7,883万円	町道南裏通り線の漏水による全面布設 替工事に向けた設計業務の委託 など
	水道(資本的支出)	125万円増	1億3,411万円	
	下 水 道 事 業 会 計	一時借入金の限度額を8,500万円から1億4,000万円に補正		

定例会

請願の結果

	件 名	請 願 者	紹介議員	結 果
第3号	重度心身障害者医療費助成制度の窓口無料化を求める請願に付いて	千葉 正年	小畑博司	採択

私はこちら判断！

賛否の分かれた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	高久 敏明	目黒 克博	物江 政博	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐 正康	山口 享	五十嵐 一夫	水野 孝一	酒井 育子	青木 美貴子	赤城 大地
認定第1号 令和7年度会津坂下町一般会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長

○：賛成 ×：反対 退：退席 議長は採決に加わりません

その他提出された下記の議案については、全員賛成により可決されました。

議案番号	議 案 名
同意第14号	教育委員会委員の任命について
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について
認定第2号	令和7年度会津坂下町国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
認定第3号	令和7年度会津坂下町介護保険特別会計歳入歳出決算について
認定第4号	令和7年度会津坂下町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
認定第5号	令和7年度会津坂下町坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算について
認定第6号	令和7年度会津坂下町水道事業会計決算について
認定第7号	令和7年度会津坂下町下水道事業会計決算について
議案第41号	会津坂下町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
議案第42号	会津坂下町税条例の一部を改正する条例
議案第43号	会津坂下町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例
議案第44号	会津坂下町福島県特定事業活動振興計画に基づく固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例
議案第45号	財産の取得について（追認）
議案第46号	令和8年度会津坂下町一般会計補正予算（第2号）
議案第47号	令和8年度会津坂下町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
議案第48号	令和8年度会津坂下町介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案第49号	令和8年度会津坂下町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
議案第50号	令和8年度会津坂下町水道事業会計補正予算（第2号）
議案第51号	令和8年度会津坂下町下水道事業会計補正予算（第2号）
発議第3号	会津坂下町議会基本条例の一部を改正する条例
発議第4号	会津坂下町議会委員会条例の一部を改正する条例
発委第3号	重度心身障害者医療費助成制度の窓口無料化を求める意見書の提出について

われた？

米価上昇などによる町民税の増や、庁舎建設用地の購入等により、歳入・歳出とも前年度より増加しました。



総務費

- ・生活路線バス維持対策事業 6,600万円
- ・地域づくり推進事業 4,200万円
- ・役場新庁舎建設事業 3億2,700万円



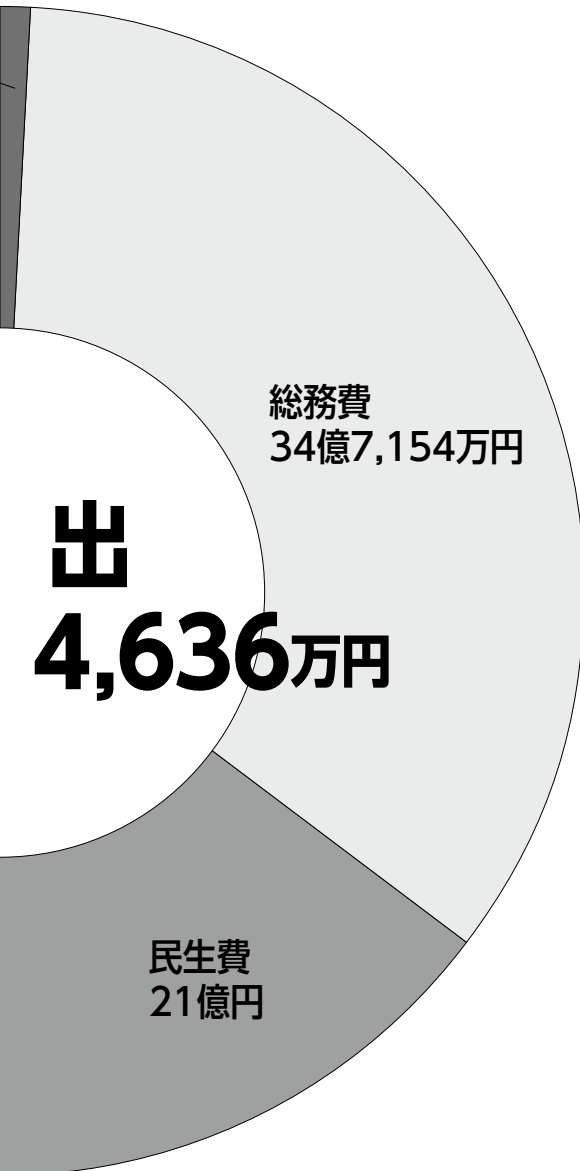
旧坂下厚生病院跡地測量の様子

民生費

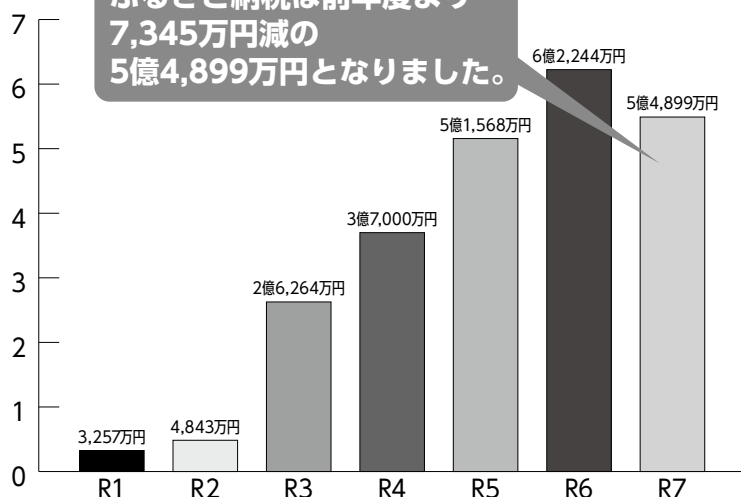
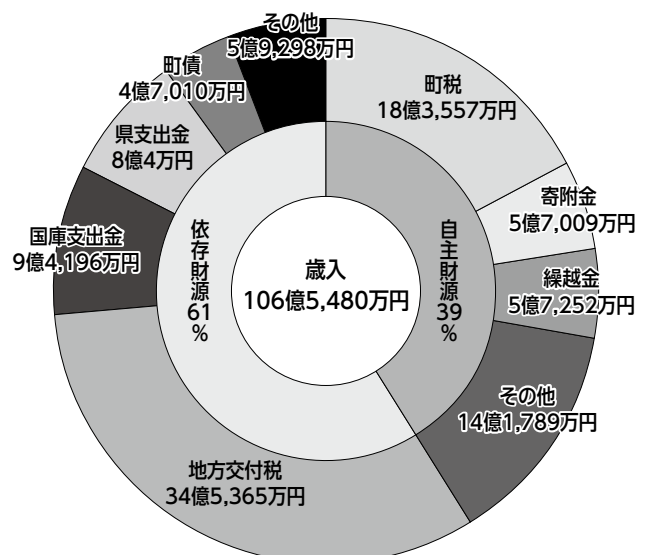
- ・児童手当業務 2億4,500万円
- ・私立保育所等施設型給付事業
(民間保育施設の運営経費の一部を負担) 1億5,500万円
- ・物価高対応子育て応援手当 3,700万円

衛生費

- ・予防接種事業 3,600万円
- ・廃棄物処理収集業 6,200万円
- ・環境センター負担金事業 1億5,100万円



ふるさと納税は前年度より7,345万円減の5億4,899万円となりました。



令和7年度
決算報告

一般会計

100億円はどう使

教育費

- ・小中学校情報教育用機器整備事業 900万円
- ・学校給食センター運営事業 2億2,000万円

消防費

- ・防災組織の育成 5,500万円
- ・消防施設整備事業 3,500万円



整備された御池田車庫屯所

土木費

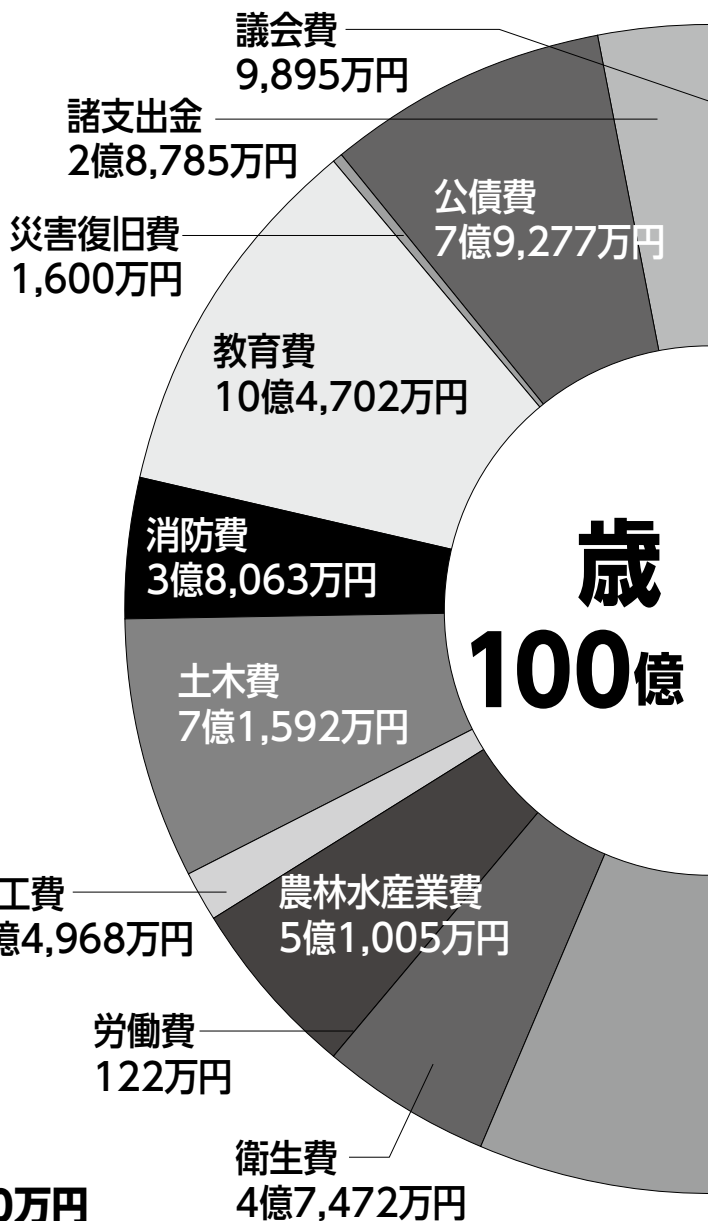
- ・除雪対策事業 1億8,300万円
- ・町道整備事業 1億200万円

商工費

- ・中小企業・小規模事業者推進事業 200万円
- ・原材料米価格高騰負担緩和対策支援金事業 1,600万円

農林水産業費

- ・有害鳥獣対策事業 1,400万円
- ・令和7年2月大雪農業災害特別対策事業 3,400万円
- ・多面的機能支払交付金事業 1億5,200万円



※各事業の金額は100万円単位で四捨五入しています。

決算特別委員会

9月11日と9月14日に行われた令和7年度の決算特別委員会では、特別会計を含む7つの決算を審議し、認定しました。

主な質問については下記の通りです。

一般会計

住宅使用料の滞納者に対する対応は



酒井 育子
委員

問

解消に向けてどのような対策を考えているのか。

答

令和8年から、裁判所を通じた手続きがしやすくなったので、訪問して徴収するだけでなく、そういった手法や働きかけを検討しているところです。

建設
課長

オールふくしまスマートシティ推進事業負担金とは



五十嵐 正康
委員

問

概要を教えてください。

答

防災情報、観光情報や市町村からの情報提供を福島県がまとめてポータルサイトで運用管理しているものがあり、それに対する負担金となります。

総務
課長

老人クラブ補助金申請の負担軽減を



五十嵐 一夫
委員

問

申請時の文書作成など非常に負担になっていると感じるが、どのように考えているか。

答

負担になっていることは間違いないと感じております。今後、負担を軽減することが出来るように研究をしてまいりたいと思います。

生活
課長

こもれば発電所の企業誘致補助金の詳細は



山口 亨
委員

問

補助額の根拠は。
また、来年からの補助はないのか。

答

会津坂下町企業誘致条例に基づき、町独自の施策として、固定資産税相当額を「企業立地奨励金」として交付しております。

また、条例で5年間交付することが定められているので、来年以降5年間は交付することとなっております。

産業
課長



特別会計

保険給付費等交付金の「努力支援分」とは



高久 敏明
委員

問

特別交付金の保険者努力支援分とはどのようなものなのか。

答

例えば、国保税の収納率の高さや、健康診断の受診率の高さによって交付されるというような、動機付的な交付金となっております。

生活課長

討論



佐藤 宗太
議員

令和7年度会津坂下町水道事業会計決算 令和7年度会津坂下町下水道事業会計決算

賛成

決算書に載る「翌年度繰越額」の具体的な内訳を説明した明細書が「繰越計算書」という位置づけになるため、両者の合計額は一致するはずだが、不一致が見られた。しかしながら、会期中にその修正報告がなされた。

今後は、適切な事務処理に務められることを切に願い、賛成討論とする。

「決算審査意見書より（一部要約）」
令和7年度決算では実質収支で黒字を確保しており、全体として安定した財政運営が行われています。また、経常収支比率についても改善されたほか、実質公債費比率や将来負担比率などの健全化指標についても改善が見られます。
今後も、町政を支える大切な土台となる歳入の確保が不可欠です。あわせて、新庁舎建設に伴う将来的な財政負担を見据え、現在の好条件に安住することなく、既存事業の見直しによる経常的な経費削減に一層取り組みを期待します。



左から 小畑監査委員、斎藤代表監査委員
古川町長、板橋副町長

7月15日～27日にかけて、令和7年度各会計について監査委員による決算審査が行われ、8月25日に町長へ意見書を提出しました。

監査委員より意見書提出